

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18
労働会館第2ビル
TEL 052-871-5433
発行人 見崎徳弘

第58号 1997年12月5日

新年は

新春学習会からスタート

とき 1月10日(土)午前10:00~16:00
ところ 産業貿易館大会議場(西館)
終了後、17時~新年旗びらきもあります



労働法制改悪反対

これが財界流 使いすてルールだ

労働省は財界の意向を受けて、労働基準法の「見直し」案を中央労働基準審議

先日の通常国会で、「女子保護」規定が撤廃されました。残業時間の男女共通規制がない中で、女性労働者も男性と同様に働けというものです。長時間・過密労働

不安定雇用が
いつそう拡大
現行労働法で、「短期の労働契約」を認められているのは臨時工など一年以内の契約だけ。圧倒的多数の労働者は定年までの契約です。これを五年以内の雇用契約にするというのです。



11.16 国民大集会 (東京・代々木公園)

全国から11万人を超える参加者で熱気いっぱい。
愛知からは約800名が参加。国民いじめの悪政をやめさせ、営業、暮らしを守るため奮闘しよう決意を固めあいました。

対話と共同をすすめよう

要求実現への大きな流れに

春闘アンケートいつもの4倍

うんゆ一般井住運送支部

悪政をやめさせ、くらしをよくしたい、働く仲間の労働条件をよくしたい、仲間を増やしたい...。こんな思いを胸に、すべての労働者・労働組合と対話し、共同を広げ、働く者の要求を前進させようと、いま、各単産・地域では春闘アンケート・署名をもったの申し入れ行動がすすんでいます。すでに共同の申し入れは300組合を越えています。

運輸業界の賃金や労働条件は、他産業の六割から七割。総労働時間は約二六〇〇時間。三〇〇〇時間でも不思議でない状況です。ところがそれだけ働いても年収は四五〇万から五〇〇万円平均(残業代込み)。「低賃金で長時間労働のトラック運転手の生活や労働条件を少しでも良くしたい。組合を大きくし、影響力を強めたい」と運輸一般では、春闘アンケートを大きく広げています。

「昨年までの四倍化は、高い目標と点検の成果かも。」
書記長の藍原さんは、

「残業時間の男女共通規制の法制化」を訴える、
「従業員十名ほどだが、職場の人にヒラを配るから」

「がんばって」と労働者からの声も



うちあわせをして、イザ!と取りに来た人。トヨタの管理職と名の男性からは、「女子保護が撤廃されると女性たちは気の毒。残業代もつけれないんだよね。がんばって」と激励されるなど、いつになく反響がありました。

が、切実な要求である男女共通規制の法制化を中心に申し入れをしました。食品連合の組合では書記長が、「連合も労働法制改悪反対の署名やっています。男女共通規制では女性委員会ががんばっていますよ。また、生保連の組合では、「今の政府はどちらを向いているのかわかりませんよ。できるだけやらせてもらいます」と、「あたってくださる」と勢いで行った申し入れでしたが、「おもしろかったね」と次の行動につながる取り組みとなりました。

